



Sazanami Label

SAZANAMI LABEL loves '60s sound ELEKI, GS, SURF, GARAGE, R&R, MODS, HOT ROD, SHOWA POP SONG...

(有)オール・クリエイティブ・エンタテインメント 〒166-0002 東京都杉並区高円寺2-8-12 ミクラビル302

http://www.sazanamilabel.com E-Mail: otayori@sazanamilabel.com Tel&Fax: 03-3223-5177

Tiki Tiki Bambooooos (ドイツ) 「Where Is Your Secret Spot?」 2005.8.25発売



SZNM-1013 全16曲入 CD
2200円(税抜) 2310円(税込)

流通: ダイキサウンド(株) CR JAPAN REVERSE 他

http://tikitiki.de/



Tiki Tiki Bambooooos are;
Miyaji-Tiki (Gt,Vo)
Doro-BambooooS (Bass,Vo)
Manu-Tiki (Dr,Vo)

レコ発ライブ予定
(w/Goggle-A Wレコ発ツアー)

9/29 八王子RIPS
9/30 仙台enn
10/1 水戸SONIC
10/2 横浜BLUE JAY
10/4 豊橋BIRTH
10/5 神戸BACK BEAT
10/7 福井CHOP
10/8 長野NEONHALL

Tour Final !!
10/9 六本木ロサフィエスタ

大波小波、北国ドイツからやってきた波乗りギターは、さりげに トップレベルの南国ビッグウェーブだ！丘サーファーだって体が 揺れちゃうロックウェーブ！ (アーティスト・奈良 美智)

ジャパニーズエレキとハワイアン融合(?)なジャワアンサーフ！そしてエキゾチックなフラダンスナンバー！英語？ドイツ語？イタリア語？日本語？で歌う甘い歌声！質実剛健の国ドイツからやって来た多国籍・無国籍バンド、「Tiki Tiki BambooooS」初の日本盤アルバムが遂に発売！

サザナミ・レーベルのコンピレーション「Wild Sazanami Beat!」のvol.1とvol.2に参加していたことや、現ヨーロッパのベース・ノリコが以前所属していたことで、一部ファンの間で話題になっていたチキチキバンド。彼らはヨーロッパ全土のみならず、ハワイ・アメリカ本土など各国でも精力的に活動中。またThe 5,6,7,8'sやヨーロッパなど、日本のバンドのヨーロッパツアーも強力サポート！

ヴィンテージのフェンダージャガー、ヴィンテージのベースマンアンプから繰り広げられるサウンドは、ヨーロッパ特有の電圧の高さと温度の少なさが前面に出た、張りがありきらびやかなサウンドである。日本ではあまり見かけないが、Tiki※1の要素を前面に押し出しているバンドは世界的に見ても少なくない。日本の音楽界に新たなブームを巻き起こす予感必至！また国籍・新旧を問わずにサーフ・エレキ・インスト音楽の評価をしている世界的に有名なサイト「Reverb Central (http://www.reverbcentral.com)」で5つ星評価を得ていることでも、彼らの実力が窺い知れる。また今回のリリースに伴いヨーロッパとのカップリング日本全国ツアーが大決定！

※1 (ポリネシア神話で)地上最初の人間。またポリネシア文化園でお守りの先祖をかたどった彫像。

コメントをいただいています！

南国趣味って好きです。常夏の島で夕方っていうか、少し涼しくなった頃にカクテルでも飲みながら盛り上がりた。Enocky (Jackie & the Cedrics)

なんともステキな違和感。ドイツという場所にて日本人含む多国籍なメンバーがハワイのエキゾチックさを持つカリフォルニアのローカル・ミュージックを演奏するというこれが違和感と言わずになんと言うべきか！しかもそのサウンドは最高にクールとくればこれは聴かないわけにはいかないね。どうぞ、このイカした違和感をあなたも体験してみませんか？中シゲヲ (THE SURFCOASTERS)



ライナーノーツより

皆さんTikiってご存知ですか？チキとはポリネシア神話で地上最初の人間のことを言います。また1950年から1970年初頭にかけて、アメリカで流行したポリネシアン地方のポップカルチャーもTikiと呼ばれます。その当時、木彫りの人形や、ジャングル、ポリネシアン風なモチーフなどを扱ったチキアートや、密林からの湿った風を感じさせるエキゾチックなチキサウンドが生まれました。日本ではあまり馴染みがありませんが、ヨーロッパ、アメリカでは今また密かなチキブームが訪れています。そのなかで今注目されているのが、チキ要素を多く取り入れたドイツ在住のサーフバンド、Tiki Tiki Bambooooos(以下TTB)です。TTBは今までに2枚のアルバムをドイツのレーベルよりリリースし、世界各国の多数のコンピレーションにも参加しています。独特の世界観を持つTTBは、サーフ/エレキ/インスト音楽の評価・解説をする世界的に有名なサイト「Reverb central」で5つ星を獲得、またヨーロッパNo.1のガレージ系フェス「Wild Weekend」に出演するなど確実にその名を人々の間に広めています。実は私が2000年から2004年まで在籍していたバンドでもあるんです。現在は日本人のmiyajii(G,Vo)、韓国人とドイツ人のハーフのDoro(Ba,Vo)、オランダ人とドイツ人のハーフManu(Dr,Cho)の3人で編成される、多国籍バンドです。活動のコンセプトは「Freedom for Jawaii!」(※下記解説参照)。政治と音楽が大好きなヨーロッパ人は思いっきり心をくすぐられているようです。

今作で推薦文を書いた下だった芸術家の奈良美智氏とはドイツで知り合い(奈良氏は2000年までドイツ在住)それ以来、数多くの氏の個展で演奏してきました。この3月にも氏のハワイでの個展にゲスト出演し、その後アメリカ、イタリア、フランスツアーを経て、9月29日よりヨーロッパとカップリングでジャパントアツアーに出発します。それにしても、まさかTTBのジャパントアツアーをサポートすることになるとは夢にも思いませんでした(ヨーロッパの過去2度のヨーロッパツアーをサポートしたのはまだ私がいたころのTTBでした)。人生とはまったく予想が付きませんものですね！

これから日本に上陸しそうな予感いっぱいチキカルチャー。皆さんの町にTTBが来たら是非一度足を運んでみてください。きっと彼らの音楽があなたをあの島の島へ連れてってくれますよ！

ノリコ・オリーブ(ヨーロッパ Bass)

※日本とハワイの間のどっかに位置するという謎のアイランド・ジャワイ。彼らはその島からやってきたのです。独裁政権下でロックとサーフミュージックが弾圧され、地下運動をしていたTTBが亡命し、辿り着いた先が何故か海のないドイツ・ミュンヘン。どこに行くにも車いっばいに積み込んだジャングルグッズを持ち運び(機材より多いかも)、行く先々をジャワイのジャングルに変えてしまうのです。謎ですね。一回観たら忘れられないって言う人たちの気持ちも分かります。

TIKI TIKI BAMBOOOOS
"WHERE IS YOUR SECRET SPOT?"

- 01.FLYING KOTA ON THE FRISBEE
- 02.ETONA
- 03.FREEDOM FOR JAWAI
- 04.BENA CIAO (TRAD.)
- 05.SCUBA
- 06.SECRET SPOT
- 07.BAMBOO A GO-GO
- 08.JII SAN BAN SAN
- 09.TIKI HELL
- 10.AONORI
- 11.OBLALA
- 12.LE CIEL BLEU
- 13.BEACH INTRO
- 14.GIRU JAM
- 15.SUGOINA
- 16.JAWAIIAN BEAUTY

